



向井ちひろ市議会通信 No.45

令和8年度も「福祉のまちづくり」を推進していきます

世界では戦争が勃発し、人々の日常が脅かされています。日本国内でもその影響は物価高騰などとなって私たちの暮らしを厳しくしています。戦争の影響は暮らしにもつながっています。「地方自治は民主主義の学校」と言われていますが、市民ひとり一人がまちを創る主人公です。平和で幸せな日常生活を皆さまと共に守っていきたいと思います。

丹波篠山市では、人口減少、少子高齢化が進んでいます。また、単身世帯やひとり親世帯などの孤独・孤立化も進んでいます。ひきこもり状態にある方や不登校など、制度のすきまでひとりぼっちになっている方もおられると思います。私は、令和8年度も「誰もがゆるやかにつながり続ける福祉のまちづくり」に取り組んでいきます。

重層的支援体制整備事業について

丹波篠山市では、令和7年度から重層的支援体制整備事業(重層事業)に取り組んでいます。重層事業とは、複雑化、多様化する生きづらさを抱える本人や家族を、高齢・障がい・子ども・生活困窮等といった縦割りでの福祉支援ではなく、「丸ごと」受けとめ、伴走支援を行う新しい取り組みです。今までの「ふくし総合相談窓口」に加えて、教育、医療等の多機関と協働連携し、アウトリーチ(窓口に来られない方への訪問)での支援も行います。また、相談にとどまらず、本人の望まれる居場所や役割が発揮できるような参加支援や地域づくりを進めていきます。令和8年度においては、ひきこもり状態の方への支援として家族支援プログラムや理解啓発等が行われます。

皆さまから寄せられた声に取り組んでいます

*パート勤務での仕事をしていますが、夏休み等の児童クラブ利用が保留(利用できない状態)となり、困っています。利用できるように考えてほしいです。(保護者)

→児童クラブは現在89名の保留児童となっています。夏休み等は近隣の空きのある児童クラブを利用できるよう可能な限り調整していきたいです。(こども未来部)

※どんなことでもお気軽にご相談ください。メール info@mukaichihiro.org
携帯 090-7550-7596

視察・研修等

- ・重層的支援体制整備事業研修会（丹波篠山市）
- ・議員研修会「人口減少社会に対応するための自治体のあり方」について

地域での催し等に出席しました

・三宅剣龍賞・みどり賞表彰式	・兵庫県市議会議長会総会
・市民ミュージカル シンデレラ	・平田オリザ氏講演会（月書房）
・第48回丹波の森新春書き初め展	・ふくすみ雪花火
・コウノトリが教えてくれたもの 西村いつき先生講演会	・日置地区人権・同和教育研究大会 日置地区福祉会議
・ABCマラソン大会（給水係）	・多紀教職員組合定期総会
・丹波同友会	・鉾山事故慰霊祭
・サンシンの日 in 丹波篠山	・能へのいざない
・城東・東雲文化協会視察研修会	・全国空き家アドバイザー協議会 丹波篠山支部設立総会
・アーティストといっしょに素材であそぼう	・四季の森グラウンド夜間照明設備竣工式
・ふるさとミライカレッジ活動報告会	・かやのみ幼稚園卒園式
・丹波篠山国際博 日本の美しい農村未来へ フィナーレ未来へのバトン	・衆議院議員谷公一国政報告会 県議会議員大上和則県政報告会
・村雲春光まつり千客万来祭	・西紀小学校卒業式

＊他にも地域や市民団体の集まりに参加し、皆さまのお声を伺っています。

＊ぜひ、小さな集まりにお声かけ頂き、皆さまの思いをお聞かせください。

#向井ちひろ #向井ちひろと千の声 SNSで日々の活動を発信しています。



ちひろ日記 西紀小学校の卒業式に参列させて頂きました。羽織袴姿の6人の卒業生たちの凛々しく、堂々とした姿、小規模校の良さが輝く心のこもった式典に感動しました。市民の皆さまのかけがえのない人生の節目に寄り添えることに感謝です。

向井ちひろ（丹波篠山市議会議員 副議長 会派「福祉と教育」）



千の声 No.45

2026年4月発行（偶数月第1土曜発行）

向井ちひろと千の声

丹波篠山市宮ノ前315番地3

☎ 079-555-2625

携帯 090-7550-7596

HP mukaichihiro.org

メール info@mukaichihiro.org

